

改正された数であり、少子高齢化、社会経済情勢の変化等に伴つてきているため、定数を見直す必要はあると考えています。

消防団の再編については、消防団の体制整備及び充実を図るために行うもので、平成17年度に八百津町消防団再編（案）を取りまとめ、消防団本部、各分団ごとに検討をお願いしました。その結果、第5分団・第6分団については、自治会の協力を得て再編されますが、その他分団については、再編までには至っていません。今後、部・班を統合することにより消防力が低下するようなことにならないよう、地域の実情、意見等を確認しながら、「消防力の整備指針」に基づき、所用の改善を図つていきたいと考えています。

答（渡辺防災安全室長）
消防団員にアンケートを実施し、活動など改善に反映するような考え方はないのか伺う。

問 全国的にもアンケートを実施している消防団はありますので、本部と検討し、消防力の向上と消防団の充実につながるようなアンケートをつくり、団員の意見を聞きたいと考えています。

今後の錦津保育園は？

問 昨年町は、錦津保育園の耐震診断の結果を受け、5月に保育園検討委員会を設置し、錦津保育園の建て替えや保育園の統合について、検討が行われた。そして9月に、委員会から町長へ「錦津保育園については、建築から40年以上経過し、耐震基準も下回っていることから、新たな土地への建て替えを」また、「保育園統合については、八百津保育園と錦津保育園を統合し、建設場所は、町が責任を持つて適地を選択するよう」との答申がありました。

問 保育園を建て替えた場合の費用及び建設費用の財源等については、平成24年度に三重県いなべ市では、1947m²の保育園新築工事が5億1千200万円で落札されていますが、現在は、建築物価の高騰により、設計上は相当高額になると予想しています。財源は、新規整備に対する国庫補助等は見当たらないため、過疎債の借り入れを予定しています。

問 将来の町の人口を考えた上で建て替えを進めようとしているのかとのご質問については、八百津町人口ビジョンでの推計によると、総人口も幼児人口も確実に減少します。これまで人口減少を前提に統合を検討してきましたが、錦津保育園単独の建替えについては、女性の社会進出がますます進み、未満児保育のニーズが増加すると予想されますので、現在の園児数プラスアルファを基準に規模を設定した上で建て替えを進めようとしているか。

答（金子町長）
（金子町長）
保育園の園児数については、本年度当初、八百津保育園89名、錦津保育園63名です。また10年後、20年後に予想される園児数は、総合戦略八百津町の人口ビジョンによると、0～4歳人口は、2010年に347人で、これにマイナス72・3%、96人になると推計されています。

問 保育園を建て替えた場合の費用及び建設費用の財源等については、平成24年度に三重県いなべ市では、1947m²の保育園新築工事が5億1千200万円で落札されていますが、現在は、建築物価の高騰により、設計上は相当高額になると予想しています。財源は、新規整備に対する国庫補助等は見当たらないため、過疎債の借り入れを予定しています。

問 将来の町の人口を考えた上で建て替えを進めようとしているため、一刻も早く解決しなければならず、統合の議論に時間と労力を費やすことができない状況にあります。そこで苦渋の選択ではあります。そこでも安心・安全を優先し、錦津保育園単独の建て替えを決断したところです。

▼平成27年度八百津町水道事業会計補正予算（第1号）
水道料金関係業務の執行に伴う債務負担行為の期間の変更によるものです。

条例改正

▼八百津町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
一般職職員、八百津町議会議員、八百津町長及び八百津町教育長の給与改定等を行うため、関係する条例の一部を改正するものです。

第1回議会臨時会

第1回議会臨時会が2月19日招集され、会期を1日間として開かれました。

今回提案された案件は、専決処分2件、条例の一部改正案1件、補正予算案3件、その他2件で、いずれも原案のとおり可決・承認されました。

答（金子町長）
のではないか。

したいと考えています。

次に陳情を受け、答申を無視して建て替えを進めようとしているのではないかとのご質問については、答申の内容を無視することなど到底あり得ないことであり、やむを得ず統合を断念したもので、陳情により決断を左右されたこともあります。

保育園検討委員会の答申を受け、統合により効率化を図ることで各種保育サービスを充実しようと統合への道を模索してまいりました。しかし、町民の皆様方のご理解をいただくためには、今後さらに時間をかけて丁寧にご説明しなければなりません。

一方、耐震問題を抱えている錦津保育園は、園児の安全と保護者や地域の皆様の安心を確保するため、一刻も早く解決しなければならず、統合の議論に時間と労力を費やすことができない状況にあります。そこで苦渋の選択ではあります。そこでも安心・安全を優先し、錦津保育園単独の建て替えを決断したところです。

▼八百津町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
一般職職員、八百津町議会議員、八百津町長及び八百津町教育長の給与改定等を行うため、関係する条例の一部を改正するものです。

専決処分

▼平成27年度八百津町一般会計補正予算（第6号）
歳入歳出予算の総額に各々688万円を追加し、61億6998万5千円とするものです。

（P8下段に続く）